

II. 教育研究の概要

1. 名称及び教育研究上の目的

(1) 大学院

自立協同の建学精神に基づき、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、もって、文化の進展と地域及び世界の発展に寄与することのできる人物を育成することを目的とする。

研究科名	教育研究上の目的
薬学研究科 (4年課程)	医療薬学分野と基礎薬学分野を融合した教育・研究を通じて、高度な専門的知識・技術を修得し、医療人としての広い視野と能力、高い倫理観、並びに医療現場で提起される臨床的課題の解決に向けた優れた研究能力を有する指導的臨床薬剤師及び医薬品開発の中心的な役割を担える研究者を養成することを目的とする。
人間生活学研究科	人間生活学、食物学、生活環境情報学、児童学、心理学における各専門分野の深い学識と学際分野の幅広い知識を習得し、学芸の進歩に貢献できる創造性豊かな人材を養成することを目的とする。
看護学研究科	看護学における学術性及び高度な専門性を教授・探究し、先駆的な研究・教育・管理能力、卓越した看護実践能力をもつ人材を養成することを目的とする。
総合政策学研究科	法律、行政、経済、金融、企業経営に関する高度な研究や、政策実施現場での経験を通じ、地域社会の抱える問題を解決するための政策立案能力を身につけた人材を養成することを目的とする。
工学研究科	システム制御工学及びナノ物質工学におけるより高度の専門学術の教授研究を行い、課題研究を遂行し、工学進展に寄与する研究者及び社会に貢献できる人材を養成することを目的とする。
文学研究科	文学、言語学、考古学、歴史学、文化史学、地理学などの教授研究を行い、地域文化の継承と創造的発展に寄与しうる探求心と学問的客観性を体得した人材を養成することを目的とする。

(2) 専攻科

精深な程度において特別の事項を教授し、その研究を指導することを目的とする。

専攻科名	教育研究上の目的	専攻	
人間生活学専攻科	生活科学及びその隣接領域の学問分野並びに児童学の分野を、精深な程度において教授研究し、社会の要請に応えられる人材を養成する。	人間生活学専攻 児童学専攻	
音楽専攻科	音楽の領域に関する専門的な実技を、精深な程度において教授研究し、社会の要請に応えられる人材を養成する。	器楽専攻 声楽専攻	
助産学専攻科	周産期を担える専門職の実践教育を重視するとともに、助産学分野を精深な程度において教授研究し、女性のライフサイクルの総合的な助産ケアの能力を培った人材を養成する。		

(3) 大学

教育基本法及び学校教育法の趣旨に則り、自立協同の建学精神に基づき、広く高い教養と高度の専門的知識技能を教授研究し、人格の陶冶を図り、もって、教育研究の成果を社会に提供するとともに、文化の創造と地域及び世界の発展に貢献することのできる人物を育成することを目的とする。

学部名	各学部における教育研究上の目的	学科名	各学科における教育研究上の目的
薬学部	薬学に関して深い知識・技能・態度をもつ有能な人材を養成するとともに、最高最新の科学を教授研究することを目的とする。	薬学科	薬剤師として必須の知識・技能・態度を習得するだけでなく、問題解決能力を有した薬剤師を養成することを目的とする。
人間生活学部	最先端の知識・技能を教授研究し、かつ人間と生活環境との共生を総合的・学際的に追究して、より豊かで幸せな人間生活の実現のために、広く社会貢献をなし得る人材の養成を目的とする。	人間生活学科	健康で安全・快適な人間生活の実現のため、人と生活について科学的、総合的な教授研究を行い、専門的知識・技能を持ち、地球社会に貢献できる自立した人間性豊かな人材を養成する。
		食物栄養学科	人々の健康を、食から支える栄養のスペシャリストとして、必要な専門的知識・技能を涵養し、社会に貢献できる他人に優しい管理栄養士・栄養士を養成する。
		児童学科	教育・保育に対する使命感、教育愛、倫理観に裏付けされた豊かな人間性を涵養するとともに、高度な専門的知識やすぐれた指導技術を学び、子どもたちと共感的に向かい合える総合的人間力を備えた指導者を養成する。
		メディアデザイン学科	デジタルデザイン技術を学び、インストラクショナルデザイナーに関する知識・技能を身につけ、さらに分析、企画、プロデュースする能力及びプレゼンテーション能力を備えた人材を養成する。
		建築デザイン学科	建築デザインに関する学術の総合的、学際的な教授研究を行い、快適で安全な住まい、美しい住環境を創ることをめざし、「建築デザイン」に関する基礎的、専門的な知識・技術を持った人間性豊かな人材を養成する。
		心理学科	心理学に関する学術の総合的、学際的な教授研究を行い、精神的危機をもたらす社会環境への適応に向けて、人間関係改善の相談支援並びに専門的サポートシステムの担い手となる人材を養成する。

学部名	各学部における教育研究上の目的	学科名	各学科における教育研究上の目的
保健福祉学部	医療・保健・福祉に関するすぐれた研究者及び専門的職業人等を養成し、社会の要請に応えられる人材を養成することを目的とする。	人間福祉学科	社会福祉学に関する学術の総合的、学際的な教授研究を行い、社会福祉にかかわる幅広い専門的知識・技能、豊かな人間性を兼ね備え、地域の要請に応えられる社会福祉士、精神保健福祉士を養成する。
		看護学科	医療・保健衛生・健康の分野にかかわる学術の総合的、学際的な教授研究を行い、保健衛生・健康にかかわる専門的知識・技能、豊かな人間性を兼ね備え、社会の要請に応えられる看護師、保健師、助産師を養成する。
		理学療法学科	生命を尊重し、人間の尊厳と権利に関する深い洞察力を持ちながら、健康と福祉の向上に貢献できる質の高い理学療法士を養成する。
		診療放射線学科	放射線技術に関する諸科学・医学及び高度医療機器・設備等に精通し、チーム医療に貢献するとともに教育・行政、医療機器関係の企業等の諸分野において活躍できる診療放射線技師を養成する。
		臨床工学科	高度先端医療に対応できる工学的・医学的知識を教授研究し、臨床工学に係わる専門的知識・技能を身につけ、豊かな人間性を兼ね備え、高度先端医療に対応できる臨床工学技士を養成する。
		口腔保健学科	人々の健康増進の担い手としての使命感を常に持ち、修得した口腔保健に関する高度な知識・技術及び問題解決能力を、保健・医療・福祉等の現場で多職種と連携して十分に発揮できる、福祉のマインドを持った専門性の高い歯科衛生士を養成する。
総合政策学部	法学・政治学・経済学・経営学・社会学など、社会科学の幅広い学問の教授研究を行い、広い視野を有するゼネラリストを養成することを目的とする。	総合政策学科	地域に立脚した総合政策を立案・推進する手法の総合的、学際的な教授研究を行い、複眼的志向を持つ問題解決型の人材を養成する。
音楽学部	音楽に関するすぐれた研究者及び専門的職業人等を養成し、社会の要請に応えられる人材を養成することを目的とする。	音楽学科	音楽の領域に関する学術の総合的、学際的な教授研究を行い、音楽の表現・鑑賞並びに音楽療法にかかわる専門的知識・技能を備え、文化の昂揚啓発に貢献する人材を養成する。
香川薬学部	薬学に関する教育プログラムに基づき、薬の科学者としての技量・学識と医療倫理観を兼ね備えた薬剤師及び探求心を有した薬の科学者を養成することを目的とする。	薬学科	基礎及び専門教育をとおして、薬にかかわる科学を教授研究し、病院・薬局での臨床実習をとおして、医療人としての自覚と技量を養い、探求心と人間性を兼ね備えた質の高い薬剤師を養成する。

学部名	各学部における教育研究上の目的	学科名	各学科における教育研究上の目的
理工学部	<p>「創造力のあるもの創り」, 「情報通信」, 「環境・バイオテクノロジー」, 「ナノテクノロジー・材料」, 「ライフサイエンス」をキーワードとして, 理学的・工学的基礎のうえに, 専門的学術を教授研究し, 科学技術の進歩に柔軟に適応できる能力を身につけ, 豊かな社会を創造する技術者を養成することを目的とする。</p>	機械創造工学科	機械設計に必要な基礎知識を教授し, 産業の基盤技術である「もの創り」の理解を深め, 手法を会得し, 創造性豊かな技術者を養成する。
		電子情報工学科	電気・電子工学及び情報工学に関する学術を教授研究し, 高度情報社会の発展に不可欠なコンピュータシステムを理解し, 自由に使いこなせる能力を身につけた情報システム技術者を養成する。
		ナノ物質工学科	応用化学・応用生物学・光工学分野における無機・有機・高分子・複合材料等, ナノ材料の基礎を教授し, 資源・環境問題を認識したグローバルな視点から新素材開発に取り組み, 豊富かつ高度なナノ構造解析機器と解析技術力を活用できる人材を養成する。
文学部	<p>各時代の文学を通じ, 日本文学・語学及び文化を精究し, 英語を駆使できる国際人, 先人が残した多様な文化遺産を現代に創造的に生かせる人材を養成することを目的とする。</p>	日本文学科	古代から近現代に至る文学に関する学術の総合的, 学際的な教授研究を行い, 巨視的な観点を保ちつつ, その時代特有の思想や態度を精研するとともに, 日本語学を体系的に学び, 日本語の運用能力を身につけた人材を養成する。
		英語英米文化学科	英米言語文化にかかわる学術の総合的, 学際的な教授研究を行い, 英語の運用能力のスキルを高め, 欧米の文化についての知識を幅広く獲得することにより, 広く国際社会に貢献できる真の国際人を養成する。
		文化財学科	先人が残した多様な文化遺産の調査・分析方法を教授研究し, 専門技能・学識や探求心・実践力を身につけ, 文化・歴史・風土に対する知識や感性を社会の創造・発展に向けて活用できる人材を養成する。

(4) 短期大学部

教育基本法及び学校教育法の趣旨に則り、自立協同の建学精神に基づき、一般教育と密接な関係を保ちつつ広くそれぞれの専門教育の理論と実際について教育し、中正穏健なる人格を涵養するとともに、我が国文化の高揚と地域の発展に貢献する有為な人材を育成することを目的とする。

学科名	教育研究上の目的	専攻	教育研究上の目的
生活科学科	生活、すなわち衣食住に関する学術を教授研究し、健康で快適な暮らし方に関わる専門的知識・技能を身につけ、時代や地域のニーズに応えられる人材を養成する。	生活科学専攻	衣食住における「ものづくり」とおして、創造力、問題発見・解決能力を身につけ、「生きる情熱」と「素の考える力」のある人材を養成する。
		食物専攻	食生活に関する領域の学術を教授研究し、栄養士、栄養教諭、フードスペシャリスト、食品科学技術認定証の資格を取得し、食のスペシャリストを養成する。
保育科	次世代を担う子どもの成長と幸福を支援できる専門的知識・技能を習得し、保育を創造する能力、豊かな感性と総合的実践力を備えた人材を養成する。		
言語コミュニケーション学科	プレゼンテーション技術を身につけることを教育の核にし、日本語・英語の表現能力、情報機器の効果的な利用法を習得し、地域社会に貢献できる人材を養成する。		
音楽科	音楽学に関する学術を教授研究し、音楽にかかる専門的知識・技能、豊かな教養を備え、実社会に貢献できる人材を養成する。		
商科	ビジネスにかかわる学術を教授研究し、情報処理技能をはじめ、商業の領域にかかる専門的知識・技能、企業で生かせる豊かな教養、コミュニケーション力を備え、実社会に貢献できる人材を養成する。		